

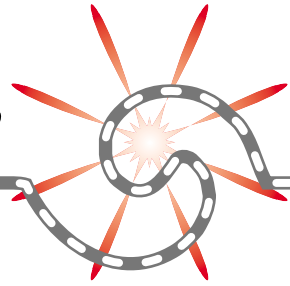
天まで上がれ！

凧づくりと凧あげ大会

2月6日 グリーンヒルズ津山

約70人の親子がダイヤ型^{たこ}凧と呼ばれる凧を作りました。昼食の豚汁で腹ごしらえした後、子どもたちは芝生の上を走り回り、凧上げに夢中。また20から30個の凧が連なった連凧も登場し、早春の空を舞っていました。

今月のフラッシュユ



練習の成果 心ひとつに

津山幼児音楽祭

2月19日
津山文化センター

この日発表する、わが子の晴れ舞台を見ようと、たくさんの家族が会場を埋めました。市内を中心に保育園など7団体の幼児が歌や踊り、演奏など日ごろの練習の成果を発表。大きな舞台上で小さな体を精一杯使う姿は見る側に感動を与えました。

今回初めて出演した高野第二保育園は、最近のヒット曲を楽器で演奏。その楽曲の完成度に会場は拍手に沸きました。「練習を始めて4か月。熱を出す子もいて心配しましたが、みんなよくがんばりました」と指揮を務めた仁木彰子先生は子どもたちをたたえ、来年の出場にも意欲を見せていました。





今度は火の修行

忍者参上！ 2月20日 あいあいパーク
～まちを駆けぬげ、あそびたおせ！お城山～

忍者が現る！今回のテーマは、すっかり日常からその存在が薄くなってきた「火」。火おこしやたき火、竹パンづくりなどを行い、火の大切さを体感。修行に集まった80人の子ども忍者は、不慣れな火を前に真剣そのものでした。

ユニークな年賀状ずらり

つやまアートフェスティバル「えとあーと」

2月5日～13日 文化展示ホール

思わず笑ってしまう年賀状が勢ぞろい。自分がもらった心に残る年賀状を募集した結果、約700枚が集まりました。展示場の天井からつるされた無数の赤いひもにはがきを取り付ける、というユニークな演出で会場を訪れた約1,000人の目を楽しませていました。



▲えとあーと大賞に選ばれた
池上尚見さん(上河原)の作品



育てます！環境を大切にできる心



環境リーダー養成連続講座

2月6日 津山市総合福祉会館

環境問題や環境活動について学ぶ、連続講座が昨年末から4回開催されました。この日は、非電化工房代表の藤村靖之さんが講演。自ら開発した「非電化冷蔵庫」（電気不要の冷蔵庫）などを紹介し、エネルギーや地球環境の大切さを語る藤村さんの話に約60人の参加者は熱心に耳を傾けていました。